

宗田先生から、烏丸通のまちづくりについてご講演いただきました

8月2日に行われた第11回烏丸通沿道懇談会幹事会では、京都府立大学大学院の宗田准教授をお招きし、烏丸通の変遷や今後の取組等についてお話いただき、その後、幹事との意見交換等を行いました。

その一部をご紹介します。

～烏丸通のサービス化、女性化～

京都の都心部で飲食店が入居しているビルは、1977年には木屋町が多かったが、2006年にはかなり西にも広がってきている。次に教育・学習施設も四条烏丸中心、語学学校は四条通中心、医療施設や美容院も都心部に増加している。

飲食店の増加は都市のサービス化、美容院の増加は都市の女性化という言い方をしているが、東京丸の内の大きな変化と同様のことが、河原町ではなく烏丸界隈で起こっている。

～女性の社会進出と街の変化～

都市の女性化の要因は、働く女性の増加にある。家庭消費の決定権の割合は、アメリカが73%だが、日本はまだ63%で、10年程で70%になると思われ、街の女性化を考える際の大きな指標になる。

30代40代の働く女性の自分のための消費行動が、いろいろな業態の変化に影響している。

まちのにぎわいは、まず飲食店が増加し、その後教育・学習、医療、美容院やエステ、最後にファッションが増えるというメカニズムがある。烏丸においても、商業施設の立地など土地利用が変化する中で、別の業態を考える際に、このような戦略とメカニズムを理解して誘致する必要がある。



宗田 好史氏

京都府立大学大学院
生命環境科学研究科准教授

新しい業種の創業時期は21世紀に入ってからで、ロストジェネレーションと言われる世代の若い経営者が多く、経営者の女性の割合も4割以上と高い。客も経営者も女性という傾向があり、こういった層が伸びる都市こそ、クリエイティブな都市であり、街を元気にするという状況にある。

～烏丸通のまちづくりの今後の方向性～

次の時代の商業都市を担うような元気な事業者、新世代ビジネスを養成したい。こういった業種を誘致することもエリアマネジメントの中で考えて欲しい。

烏丸通も金融オフィスを中心とした街から、ソフトな街を目指すとするなら、目指す方向はこのような流れではないか。

懇談会のメンバーの中に、新世代ビジネスの人たちの新しい力をどう結集し、メインストリートとしての動きを作っていくのか。

メインストリートが銀行や一流企業が並ぶことで作られた時代からは変化し、ファッションや文化の発信地としての烏丸通をどうリードして行くか、どう引きつけるかということがメインストリート作りに重要である。

烏丸通沿道懇談会の活動は、エリアマネジメントとして全国的に有名であり、今後どのように展開していくのか、注目したい。

「カラスマ・イルミネーション 2009」の報告会

・第 1 回烏丸交流会が行われました

去る4月 27 日、新風館内のカフェアンジェリーにおいて、「カラスマ・イルミネーション 2009」の報告会・第 1 回烏丸交流会を開催しました。烏丸沿道の 12 名の方にご参加いただき、軽食をつまみながらのざっくばらんな雰囲気の中、プロジェクトチームとの意見交換等を行いました。

大変遅くなりましたが、ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

皆様からのご意見を、今年度の事業やこれからの取組みに活かしていきたいと思います。

(参加者からのご意見)

- ・イルミネーションは地味だったが、ミニコンサートは足を止めて聞き入っている方もいて、よかったと思う。
- ・PR・告知が少ない。烏丸通沿道の線ではなく、面となって広がるようにした方がいい。御池通との連携ができないか。キャンペーンをした方がいい。
- ・イルミネーションを記事として取り上げるには、何か目新しさや特徴、面白さが必要になる。イルミネーションは、一箇所にまとめてもっと派手なものが必要ではないか。イルミネーションで街路樹にこだわることはない。

- ・新風館がオープンして 10 年経ち、烏丸通は店舗も増え、景観もよくなって来ていると感じている。12 月の集客にイルミネーションは有効であり、冬の観光集客のためにも、世界に通じるような展開も視野に入れて欲しい。
- ・沿道をもりあげるために、第一歩を踏み出したことはいい。京都は学生も多いので、学生や芸術系の学生を動因してはどうか。
- ・イルミネーションはよかったが、やるなら徹底的に、クリスマスシーズンを盛り上げられるものにしたい方がいい。
- ・高辻通から南はさみしい。参加している実感がわかず、人通りもそれで増えたことはなかった。
- ・四条烏丸は祇園祭出発点である。烏丸通のクリスマスイルミネーションについては、今後もこの流れを続けて行って欲しい。
- ・情報を集約できる体制が必要になる。今後もあきらめず継続していくことが大切である。

今年も 12 月にイルミネーションやイベント開催を予定しております。

皆様方には、改めてイベント内容が決まり次第お知らせ致します。

四 条 烏 丸 の 地 価 が 府 内 商 業 地 で ト ッ プ に な り ま し た

9 月 21 日に発表された 7 月 1 日時点の府内基準地価で、四条烏丸の調査地点がプラス 2.0%と唯一上昇し、価格も府内商業地でトップになりました。

10 月には地下鉄四条駅構内に「Kotochika 四条」が、11 月には四条烏丸北西角に「LAQUE

四条烏丸」など新たな商業施設がオープンする予定で、今後ますます注目されるエリアになりそうです。

烏丸通沿道懇談会では、今後も烏丸通のにぎわい創出に向けた取り組みを、続けて行く予定です。皆様、ご協力よろしくお願い致します。

烏丸通沿道懇談会の運営にあたっては、京都市都市計画局都市企画部都市づくり推進課がお手伝いします。

《事務局》 京都市都市計画局都市企画部都市づくり推進課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地 TEL.075-222-3503

電話番号：075-222-3503（受付時間：9時～5時（土日祝日を除く））

FAX：075-222-3472

Eメール：todu@city.kyoto.jp

烏丸通沿道懇談会

検索